

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

令和3年11月19日公表

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	○		法令の基準以上の広さを確保しており、療育等に支障ないスペースがあります。個室も療育内容によって活用しております。	本棚やツールの収納場所を整理して、スペースをさらに広く活用できるようにしております。
	2	○		法令の基準通りの人員に加配の職員も配置しております。	法令よりも多くの人員配置を組んでおります。今後も児童の受け入れに合わせ随時調整してまいります。
	3	○		バリアフリー化されていない箇所としては、トイレ前に段差が一段あります。現状では特に問題はありませぬ。	今後、車いすを使用されている方等の利用があった場合を想定し、簡易的なスロープ設置等の対策を考えてまいります。
	4	○		毎日の清掃、室内の消毒を徹底し常に清潔な空間を提供できるよう心がけています。	今後も情報や目標の進捗状況の事業所内周知を徹底してまいります。
業務改善	5	○		月に2回のリフレクション会議を行い、普段の業務内容や療育活動を見直し、反省、今後の目標等を設定・周知を行っています。	今後も情報や目標の進捗状況の事業所内周知を徹底してまいります。
	6	○		当事業所が開設され1年半が経過したところで保護者様の様々な視点からの意見をいただいているので、集計し、リフレクション会議で周知・検討し、改善を図っています。	保護者様からのご意見、ご意向を事業所内で共有していくことにより、業務改善へとつなげてまいります。
	7	○		評価結果はCOMPASS 発達支援センターの公式 Web サイトで公開いたします。	今後も自己評価を行い、その結果を公式 Web サイトで公開してまいります。
	8	○		現時点では第三者評価は実施できておりませぬ。	第三者からの評価受審については今後の検討課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	9	○		現在は、コロナの影響で外部研修は控えています。社内にて研修動画等を活用して資質向上に取り組んでおります。	コロナ収束後には、職員の希望を取り、積極的に資質向上のために必要と思われる外部研修への参加を検討してまいります。
	10	○		情報収集を初回面談時と、契約時に段階的に行い、保護者様のご意向を踏まえて、課題を明確にしたうえで計画を立案しております。	各児童の課題を明確にしたうえで、適切な支援計画となるよう努めてまいります。
	11	○		法人で統一されたアセスメントシートを使用しております。	今後も、適切にアセスメントを行うことにより、状況の把握へと努めてまいります。
	12	○		児童一人ひとりの状況やニーズ、保護者様のご意向を踏まえて、ガイドラインから提供すべき項目を選択しております。また、状況に応じて送迎支援や延長支援の対応も行ってまいります。	今後もモニタリングや随時の相談を通じて、保護者様のご意向や児童の課題やニーズを踏まえ、支援内容の見直しや個別支援計画作成を行ってまいります。
	13	○		職員間で共通認識の元、支援計画に沿った支援をおこなっております。	今後も個々のニーズに沿って、個別支援計画内容を職員全員が共有認識を持ち、支援をおこなってまいります。
	14	○		職員間で打ち合わせをおこない、活動内容の決定から実施へと繋げております。	今後も職員間で打ち合わせをおこない、チームで色んな活動プログラムを立案できるよう努めてまいります。
	15	○		定着を狙って、プログラムを取って固定化する場合もありますが、長期休みなどは出来るだけ多くのプログラムを計画しております。	今後も新たな活動が取り入れていけるよう職員間での打ち合わせを行い検討してまいります。
	16	○		個別支援計画に沿って児童一人ひとりに合った内容で個別及び集団活動を組み合わせて児童発達支援計画を作成しております。	今後も児童のニーズに沿った個別及び集団活動を組み合わせた個別支援計画を立案し、個々の発達に合わせた活動を実施してまいります。
	17	○		業務開始前に朝礼という形で、当日の予定や活動内容、児童への注意事項等打ち合わせを行っております。	今後も朝礼にて共通認識を行い、日々の業務を円滑に遂行できるよう見直し、改善を継続してまいります。
	18	○		支援終了後には、当日の主な連絡事項や気付いた点を職員間で共有しております。	今後も継続して保護者様からのご要望やご相談内容について職員間で共有しサービスの質の向上を目指してまいります。
関係機関や保護者との連携	19	○		毎回、支援の内容・児童の様子について正確に記録をおこなっております。	今後も支援の検証・改善に繋がるように客観的視点を持って記録の整備に取り組んでまいります。
	20	○		少なくとも半年に一度のモニタリングを必ず行い、次の個別支援計画立案のために目標に対する達成度や今後の課題を明確にしております。	今後も半年に一度のモニタリングに加え、必要と思われる場合は、その都度実施していくことで、児童の発達に合わせた個別支援計画を立案できるよう努めてまいります。
	21	○		児童発達支援管理責任者が基本的に参加しております。普段から支援に関わっている職員からも情報を集めて参画しております。	保護者様・相談支援事業所、並びに併用されている事業所等の関係機関との連携は重要ですので、今後も児童発達支援管理責任者が参加することにより情報の共有ができるよう努めてまいります。
	22	○		関係機関と情報共有を行いながら、連携した支援をおこなっております。	今後も関係機関との連携を大切に支援に取り組んでまいります。
	23	○		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	○		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	○		各関係機関と連携を図っていきながらスムーズに移行できるよう努めております。	今後も利用児童について共通認識を持つため、関係各所と密に連携を取ってまいります。
	26	○		児童が利用されている相談支援事業所と相談支援専門員と密に連絡を取り合い、情報の共有をおこなっております。	児童発達支援から放課後等デイサービス利用に移行される方の情報は、一層密に共有する必要があるため、相談支援専門員とも連絡を取り合いながら情報共有に努めてまいります。
	27	○		コロナ感染防止のため現在参加出来ておりませぬ。	コロナ終息した際に当事業所のニーズに沿って、関係機関との連携を図って助言や研修を受講してまいります。
	28	○		これまでは、事業所での交流機会はありませぬでした。	コロナ収束後には、保護者様のご意向をうかがいながら、障がいのない児童との交流機会への検討を行ってまいります。
保護者への説明責任等	29	○		市から開催の案内があった場合には積極的に参加しております。	今後も積極的に参加していくことにより、地域の情報収集ができるよう努めてまいります。
	30	○		事業所での様子や学校・ご家庭の様子の情報共有をおこない、保護者様との共通理解に努め、支援の方向性を検討してまいります。	今後もモニタリングや担当者会議を通じて情報共有に努めてまいります。
	31	○		必要に応じてご家庭での療育方法や、事業所内相談を通じて支援に関する助言をおこなっております。	今後もご家庭で行える療育や、公式動画を通して療育の様子をご紹介することで少しでも保護者様への支援になるように努めていきたいと思っております。
	32	○		毎回、利用契約時に丁寧でわかりやすい説明となるように心掛けております。	今後も契約時と合わせて、お問合せがあった場合は、その都度説明を行ってまいります。
	33	○		ガイドラインが示す支援内容と保護者様のご意向、児童の課題を把握した上で支援計画を作成し、支援の方向性について保護者様へ説明を行っていただくよう努めてまいります。	今後も同様にご意向や児童の状況に応じて支援計画を作成し丁寧な説明を心がけてまいります。
	34	○		連絡帳や送迎の際の情報共有時にご相談を受けたり、ご希望に応じて事業所相談の場を設け、助言等行っております。	今後も保護者様からの相談があった場合は、情報収集や職員間の共有を行い、早急に対応ができるよう努めてまいります。
	35	○		コロナ感染防止のため現在は実施出来ておりませぬ。	コロナ収束後には、開催日時や場所等保護者様のご意向をまとも、開催の計画を立案してまいります。
	36	○		苦情受付窓口と苦情解決のそれぞれの担当を契約書に明記しております。また実際に苦情を受け付けた場合、その内容について早急に職員間で対策を話し合い、迅速に対応出来るよう心がけております。	今後も快適にご利用いただけるように普段からの取り組みをしっかりと行っていくと同時に、お申し入れを行った場合は、早急に対応させていただきます。
	37	○		季節ごとの「COMPASS だより」や公式 Web サイトでブログを定期的に更新し、事業所内や療育の様子を発信しております。	今後は毎月「子どもカレンダー」という形で事業所便りを作成し、活動の様子や職員紹介等のお知らせを行ってまいります。
	38	○		個人情報については鍵付きの書庫にて保管しており、個人情報の紛失や漏洩がないよう注意しております。	今後も個人情報については厳重管理を行ってまいります。
非常時等の対応	39	○		連絡帳や利用予定表等、書面で相互確認できるようにしております。送迎時にお伝え事がある場合にも、簡潔明瞭に伝える事を心掛けております。	今後もスムーズに分かり易くお伝え出来る様に心がけてまいります。
	40	○		コロナ感染防止のため現在計画はしておりませぬ。	児童及び保護者様のご意向で地域の方との交流については配慮する必要もあるため、実施には検討を重ねてまいります。
	41	○		事業所内に各種マニュアルを掲示し、保護者様・職員共に周知するとともに事業所内研修で共通認識を図っております。	各種マニュアルは情報更新を行い整備に努め保護者様へもご覧頂けるようご案内を継続してまいります。
	42	○		火災、風水害、地震、不審者侵入の各訓練をそれぞれ年一回ずつ実施しております。	避難訓練当日利用の方には避難する理由や方法を説明し、実施しております。当日利用の無かった方には紙芝居等で避難の方法を説明してまいります。
	43	○		見学時や利用契約時に聞き取りやアセスメントにて保護者様に確認を行っております。	児童の健康に関することから、今後も確実に聞き取りや確認を行ってまいります。
	44	○		アレルギーについては見学時や契約時のアセスメントにて保護者様から聞き取りを行い把握できるようにしております。	今後もアレルギーについては確実に保護者様から聞き取りを行い、職員への周知を行ってまいります。
	45	○		該当する事例についてはしっかりと記録を残す事による、事故を未然に防ぐことが出来るよう努めてまいります。	今後も記録を確実にし、ヒヤリハット事例集を作成することで安全な環境作りを目指してまいります。
46	○		コロナ感染防止のため外部研修は参加できていませんが、職員会議等で虐待防止の必要性の共通認識ができるよう努めてまいります。	今後はコロナ終息の際には外部研修への参加も活用しながら、虐待防止について職員の認識を深めてまいります。	
47	○		現在身体拘束が必要な児童のご利用はありませんが、利用契約時に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護する為にやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得るようしております。	今後も身体拘束の禁止については職員間で認識を統一してまいります。また保護者様にはその説明を利用契約時に確実に行ってまいります。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。